

大阪大学蛋白質研究所教授会議事要旨

開催日時：令和元年9月19日（木）13：36～16：48

開催場所：大会議室

出席者：16名

○前回議事要旨（案）の確認

議事に先立ち、前回（7月31日（水））の教授会議事要旨（案）について確認があり承認した。

議 事

【協議事項】

1. 名誉教授の推薦について

令和元年度定年退職予定教授を名誉教授に推薦することについて提案があり、審議した結果、承認された。

2. 蛋白質高次機能学研究部門分子発生学研究室准教授または助教選考について

最終候補者を蛋白質高次機能学研究部門分子発生学研究室・准教授として令和元年11月1日付けで採用することについて提案があり、審議した結果、承認された。

おって、運営協議会に諮問する旨説明があった。

3. 蛋白質化学研究部門細胞システム研究室助教選考委員会の設置について

細胞システム研究室主任から助教に係る選考依頼の連絡を受け、教員選考委員会の設置について提案があり、審議した結果、承認された。

引き続き、教員選考委員会について、3名の教員を委員とすることが提案され、審議した結果、承認された。

4. 分子創製学研究室特任助教（常勤）の選考について

9月10日開催の所長補佐会議にて選考委員会を設置し選考を行ったことの説明があった。引き続き、候補者を特任助教（常勤）としての採用について提案があり、審議した結果、承認された。

5. 附属蛋白質解析先端研究センター規程等の一部改正等について

附属蛋白質解析先端研究センター規程の一部改正案及び学内措置による教育研究組織の整備（案）について提案があり、審議した結果、承認された。

6. プロテインシーケンサーによる分析料の料金改定について

プロテインシーケンサーによる分析料の料金改定について提案があり、審議した結果、承認された。

7. 蛋白質研究所電子顕微鏡装置群利用内規の制定について

蛋白質研究所電子顕微鏡装置群利用内規（案）の制定について提案があり、審議した結果、承認された。

8. 蛋白質研究所「共同利用・共同研究」委員会専門部会内規の一部改正について

蛋白質研究所「共同利用・共同研究」委員会専門部会内規の一部改正案について提案があり、審議した結果、承認された。

9. 間接経費使用申請について

間接経費使用申請について提案があり、審議した結果、承認された。

10. 研究生の受入れについて

機能構造計測学研究室及び機能・発現プロテオミクス研究室に各1名を研究生として受け入れることについて提案があり、審議した結果、承認された。

11. 研究生の退学について

ゲノム-染色体機能研究室及び機能構造計測学研究室の研究生各1名について令和元年9月30日限りで退学を認めることについて提案があり、審議した結果、承認された。

12. 第11回日本放射光学会放射光基礎講習会共催について

第11回日本放射光学会放射光基礎講習会共催について提案があり、審議した結果、承認された。

【報告事項】

1. 各種委員会等報告について

所長の他、各委員から以下の各種委員会11件の報告があった。

【学内委員会】

臨時教育研究評議会（8月21日開催）、教育研究評議会（9月18日開催）、部局長会議（9月18日開催）、医歯薬生命系戦略会議（9月18日開催）、理工情報系戦略会議（9月18日開催）、ダイバーシティ事業推進協議会（9月18日開催）、吹田地区事業場安全衛生委員会（9月6日開催）、遺伝子組換え実験安全委員会（9月11日開催）

【所内委員会】

リトリート委員会（9月10日開催）、共同利用・共同研究委員会（9月12日開催）、共通施設運営委員会（9月12日開催）

2. 令和元年10月からの組織体制について

令和元年10月からの組織体制について報告があった。

3. 令和元年度秋季防災・安全講習会について

令和元年度の秋季防災・安全講習会の日程の決定（10/29（火））等について報告があった。

4. 令和元年度「全学的に重視する指標」について

令和元年度の「全学的に重視する指標」に対し中間報告があり、論文のデータ反映確認への協力依頼があった。

5. 「蛋白質研究所新分野開拓支援プログラム」について

「蛋白質研究所新分野開拓支援プログラム」について今後募集を行う予定であることの報告があった。

6. 学術交流協定の更新及び終結について

部局間学術交流協定1件及び部局間学術交流協定の終結2件について報告があった。

7. 一時研究従事の受入れについて

一時研究従事の受入1件について報告があった。

8. 講堂等の使用について

講堂等の使用について報告があった。

9. 8月度エネルギー使用量一覧表について

8月度エネルギー使用量について報告があった。

10. その他

・産学共創本部の取り組みについて

産学共創本部の取組について報告があった。

・令和元年度 e-learning 等による研究倫理教育の受講について

e-learning 等による研究倫理教育の受講について、対象者は必ず受講するよう発言があった。

・利益相反マネジメント自己申告について

利益相反マネジメント自己申告について未提出者は必ず提出するよう発言があった。

- ・大学院高度副プログラム等の今後について
大学院高度副プログラム等の今後の運営方針について意見交換を行い、内容を改善したうえで2～3年程度継続予定となった。
- ・ボンベの取扱いについて
ボンベ発注時期及びOGCSへの登録について依頼があった。
- ・マチカネゼミについて
マチカネゼミについて、次年度担当者に依頼予定である旨発言があった。

◆次回教授会開催予定日は、10月31日（木）所内産学官連携問題委員会（13時30分開始）終了後に開催予定である旨説明があった。

以 上